

令和7年度
「まちかどコメンテーター」アンケート
調査報告書

鹿児島市

【第2回テーマ】

- 1 桜島・錦江湾ジオパークについて（世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課）
- 2 グリーン・ツーリズムについて（世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課）
- 3 文化芸術の振興（文化振興課）

目 次

I	調査の概要	1
II	桜島・錦江湾ジオパークについて	4
III	グリーン・ツーリズムについて	14
IV	文化芸術の振興	22

I 調査の概要

1 まちかどコメンテーターの概要

(1) まちかどコメンテーターとは

市民の皆様に「まちかどコメンテーター」になってもらい、市民目線の意見・提言を聴取するとともに、市民のニーズを把握し、市政運営の参考とさせていただくものです。また、アンケートを通じて、市民の皆様の市政への関心・興味を深めていただくことも目的としています。

(2) まちかどコメンテーターの選定方法

市内に住んでいる、または通勤・通学する 18 歳以上の方を対象とし、一般公募及び住民基本台帳から無作為抽出した市民 3,000 人への就任依頼において、応募・承諾いただいた方により構成しています。

(3) 任期

令和 7 年 6 月 1 日～令和 8 年 5 月 31 日

(4) 人数

491 人（第 1 回調査実施時点）

(5) 所属課

市民局 市民文化部 市民協働課

2 第2回調査の概要

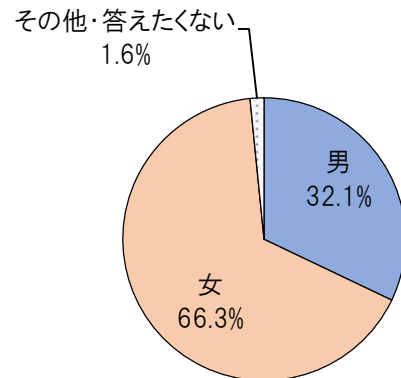
(1) 調査概要

テーマ／担当課	桜島・錦江湾ジオパークについて	世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課
	グリーン・ツーリズムについて	世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課
	文化芸術の振興	文化振興課
調査期間	令和7年8月4日（月）～8月22日（金）	
回答率	76.8%（377人）	

(2) 回答者属性

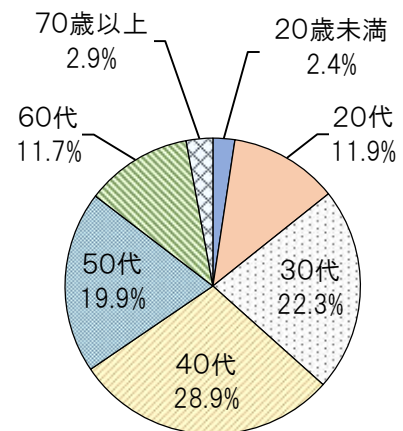
問1 性別を選択してください。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	割合
男	121	32.1%
女	250	66.3%
その他・答えたくない	6	1.6%
サンプル数	377	100.0%



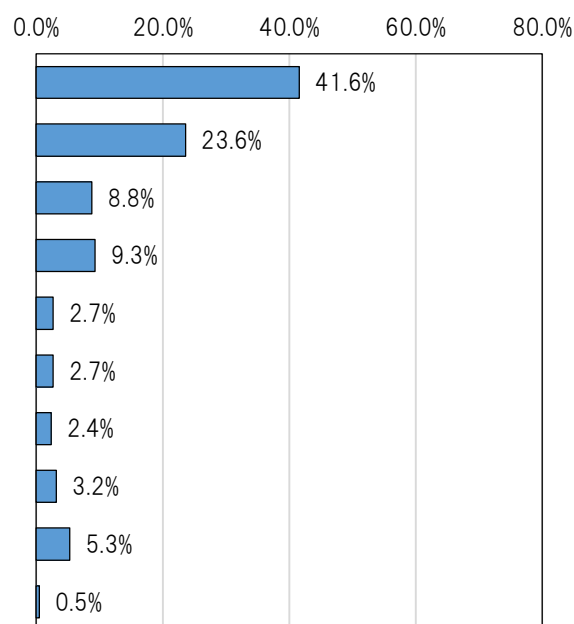
問2 年代を選択してください。（ひとつだけ）

選択肢	回答数	割合
20歳未満	9	2.4%
20代	45	11.9%
30代	84	22.3%
40代	109	28.9%
50代	75	19.9%
60代	44	11.7%
70歳以上	11	2.9%
サンプル数	377	100.0%



問3 お住まいの地域を選択してください。(ひとつだけ)

選択肢	回答数	割合
中央地域	157	41.6%
谷山地域	89	23.6%
伊敷地域	33	8.8%
吉野地域	35	9.3%
桜島地域	10	2.7%
吉田地域	10	2.7%
喜入地域	9	2.4%
松元地域	12	3.2%
郡山地域	20	5.3%
鹿児島市以外	2	0.5%
サンプル数	377	100.0%



3 本報告書を見る際の注意事項

- ・比率はすべて百分比で表し、小数点以下第2位を四捨五入しています。このため、百分比の合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答の設問は、百分比の合計が100%を超える場合があります。
- ・設問文や選択肢等の表記において、原文より変更している場合があります。
- ・不適切な表現がみられた意見については、一部削除しています。

Ⅱ 桜島・錦江湾ジオパークについて

1 調査の目的

「ジオ」とは、地球や大地という意味で、「ジオパーク」とは、ツアーや体験プログラム等を通して、地球や大地の素晴らしさを体験できる場所のことです。桜島・錦江湾ジオパークは、平成 25 年に日本ジオパークに認定され、令和 3 年には、鹿児島市全域、姶良市、垂水市にエリアが広がりました。貴重な自然資源を保全・保護しながら、観光や地域振興、防災、教育など様々な活動を展開しています。

市民の皆さんに、桜島・錦江湾ジオパークを理解し、活動に参加していただくため、ジオパークの認知度などを把握し、今後の事業推進の参考とするため、アンケートを実施しました。

2 調査結果を受けて担当課（世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課）からのコメント

桜島・錦江湾ジオパークについて、「知っている」方は 66.0%とのことから、多くの方に認知していただいている一方、自由意見回答で回答いただいたとおり、活動内容やジオパークの理念等について、更に市民のみなさまに認知していただくことが課題であることも分かりました。

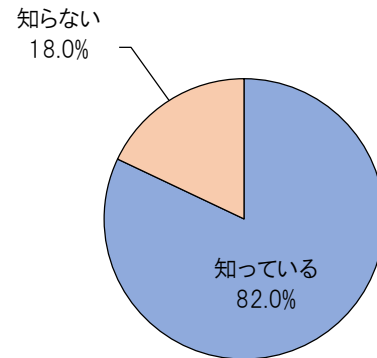
また、桜島・錦江湾ジオパークで体験したいことや楽しみたいことなど、どのような取組が大切かについてもご回答いただきましたので、今回の調査結果を活用して、取組内容の改善や今後の活動推進に取り組んでまいります。

3 調査結果

問4 「ジオパーク」という言葉を知っていますか。(ひとつだけ)

「知っている」が82.0%、「知らない」が18.0%となっています。

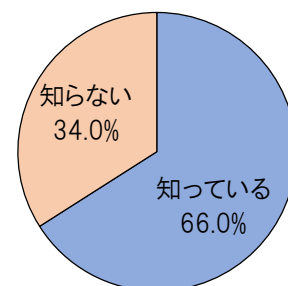
選択肢	回答数	割合
知っている	309	82.0%
知らない	68	18.0%
サンプル数	377	100.0%



問5 鹿児島に「桜島・錦江湾ジオパーク」があることを知っていますか。(ひとつだけ)

「知っている」が66.0%、「知らない」が34.0%となっています。

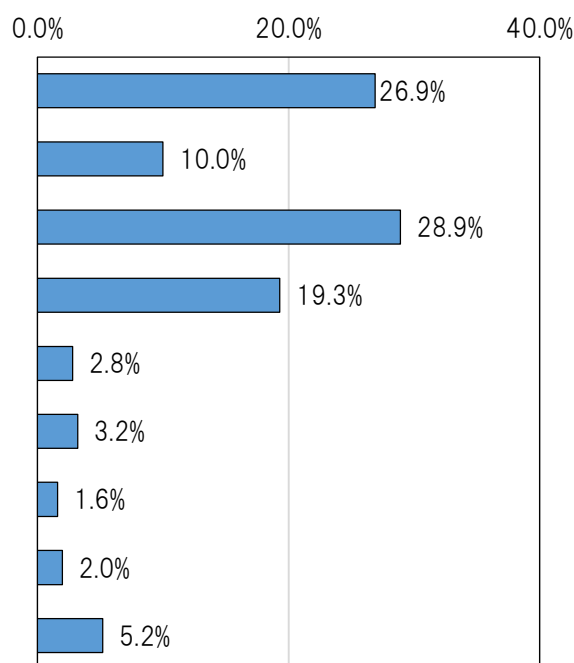
選択肢	回答数	割合
知っている	249	66.0%
知らない	128	34.0%
サンプル数	377	100.0%



問6 問5で「知っている」を選んだ方にお尋ねします。「桜島・錦江湾ジオパーク」について
 知ったきっかけは何ですか。(ひとつだけ)

「案内板(看板)」が28.9%で最も多く、次いで「パンフレット(ガイドマップ等)」が26.9%、
 「市広報紙「市民のひろば」」が19.3%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
パンフレット(ガイドマップ等)	67	26.9%
テレビ・ラジオ	25	10.0%
案内板(看板)	72	28.9%
市広報紙「市民のひろば」	48	19.3%
ツアー、イベント、講演、その他催し等	7	2.8%
新聞	8	3.2%
SNS(Facebook、X(エックス)、Instagram 等)	4	1.6%
ホームページ	5	2.0%
その他	13	5.2%
サンプル数	249	100.0%



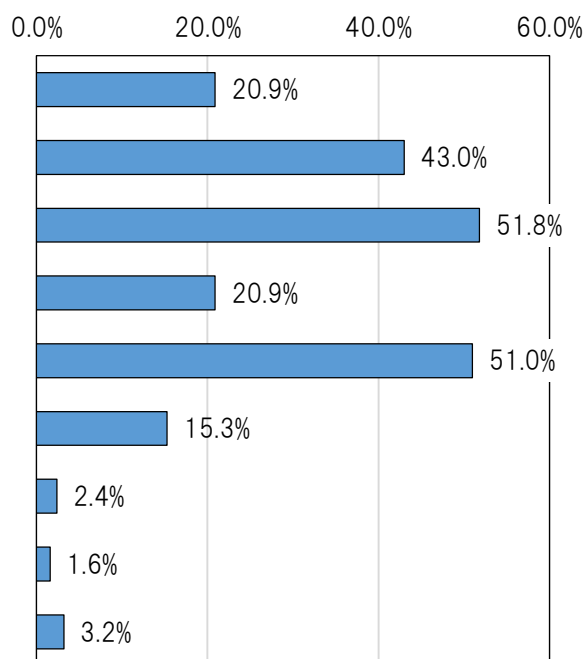
【その他の回答】

- 職場
- 子供の宿題
- 子供（小学生）の夏休み図画工作のコンクールの作品募集を見て
- 通りかかって
- 住んでるから
- 出かけた時にたまたま見かけた
- 仕事関係
- ご当地 WAON
- 桜島に行った時に知りました。
- 大学講義
- 実際に桜島に行ったときに書いてあるのを見かけた。
- かごしま検定の勉強
- いつの間にか知った

問7 問5で「知っている」を選んだ方にお尋ねします。「桜島・錦江湾ジオパーク」について
どんなことを知っていますか。(いくつでも)

「火山と人と自然のつながり」というテーマやストーリーがあること」が 51.8%で最も多く、
次いで「ロゴマーク」が 51.0%、「ガイドツアー、イベント、講座、その他の催し等が行われている
こと」が 43.0%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
鹿児島市全域、姶良市、垂水市に エリアが拡大したこと	52	20.9%
ガイドツアー、イベント、講座、その他 の催し等が行われていること	107	43.0%
「火山と人と自然のつながり」という テーマやストーリーがあること	129	51.8%
世界ジオパークの認定を目指してい ること	52	20.9%
ロゴマーク	127	51.0%
桜島・錦江湾ジオパークデザインの WAON カードがあること	38	15.3%
小学6 年生用副読本『見て・感じて・ 確かめよう!「大地のつくりと変化」』	6	2.4%
防災カードゲーム「詮議(せんぎ)」	4	1.6%
その他	8	3.2%
サンプル数	249	100.0%



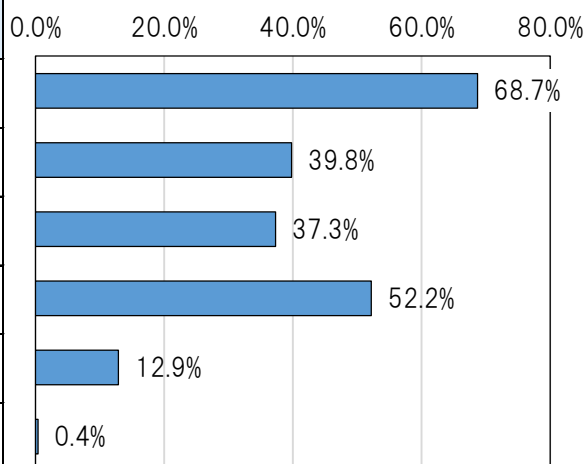
【その他の回答】

- 詳しくは知らない
- 存在のみ
- 言葉だけ
- 特にありません
- 知らない
- 名称だけ
- なんとなく、ジオパークの名前を知っているだけ
- 名前は知っているが、具体的な内容は知らなかった

問8 問5で「知っている」を選んだ方にお尋ねします。「桜島・錦江湾ジオパーク」のどのような点に興味がありますか。(いくつでも)

「火山や地形・地質などの自然」が68.7%で最も多く、次いで「地元の食や観光」が52.2%、「歴史や文化」が39.8%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
火山や地形・地質などの自然	171	68.7%
歴史や文化	99	39.8%
動植物などの生態系	93	37.3%
地元の食や観光	130	52.2%
特に興味はない	32	12.9%
その他	1	0.4%
サンプル数	249	100.0%

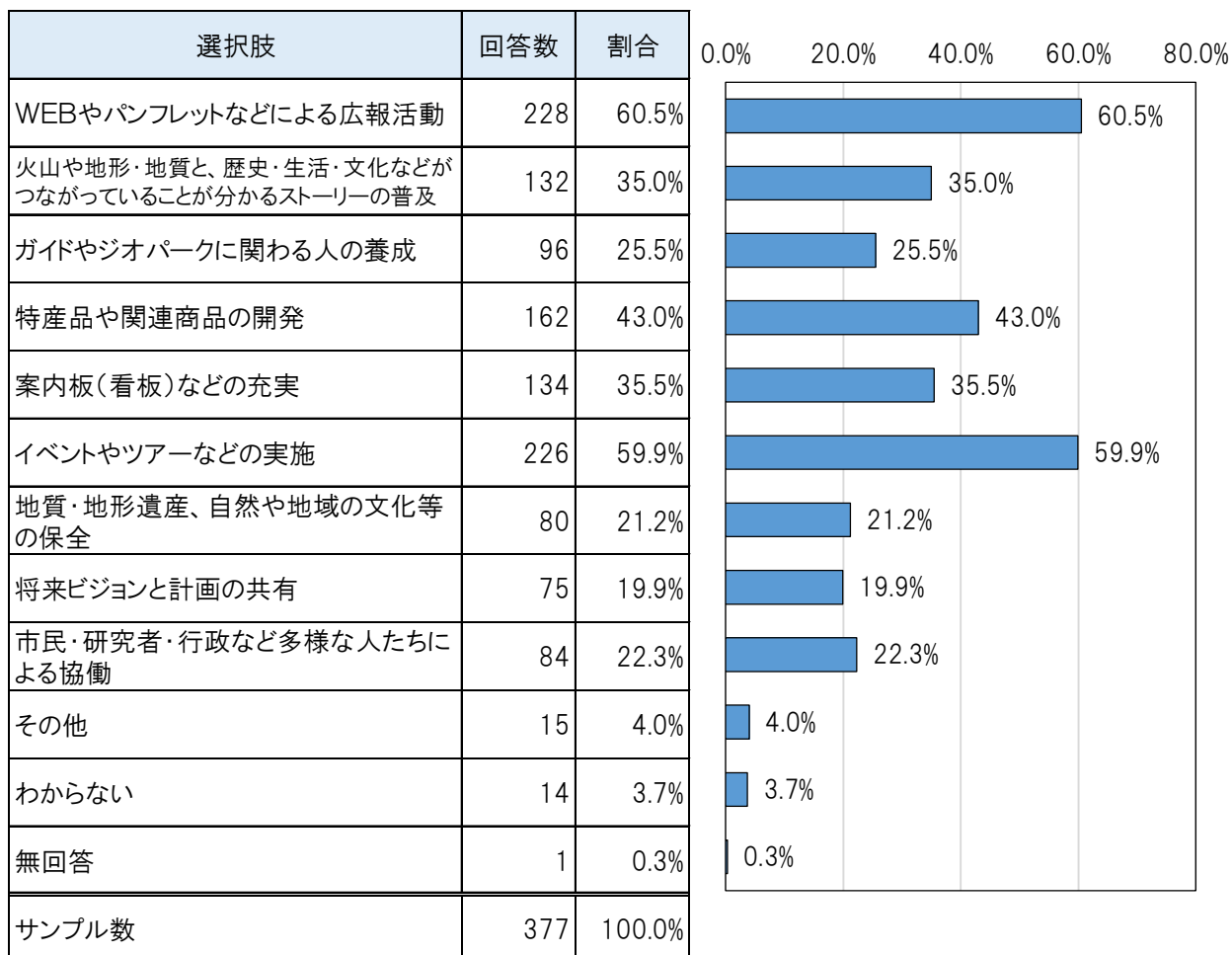


【その他の回答】

- ストーリー

問9 「桜島・錦江湾ジオパーク」において認知度を向上させるため、どのような取組が大切だと思いますか。（いくつでも）

「WEBやパンフレットなどによる広報活動」が60.5%で最も多く、次いで「イベントやツアーなどの実施」が59.9%、「特産品や関連商品の開発」が43.0%の順となっています。



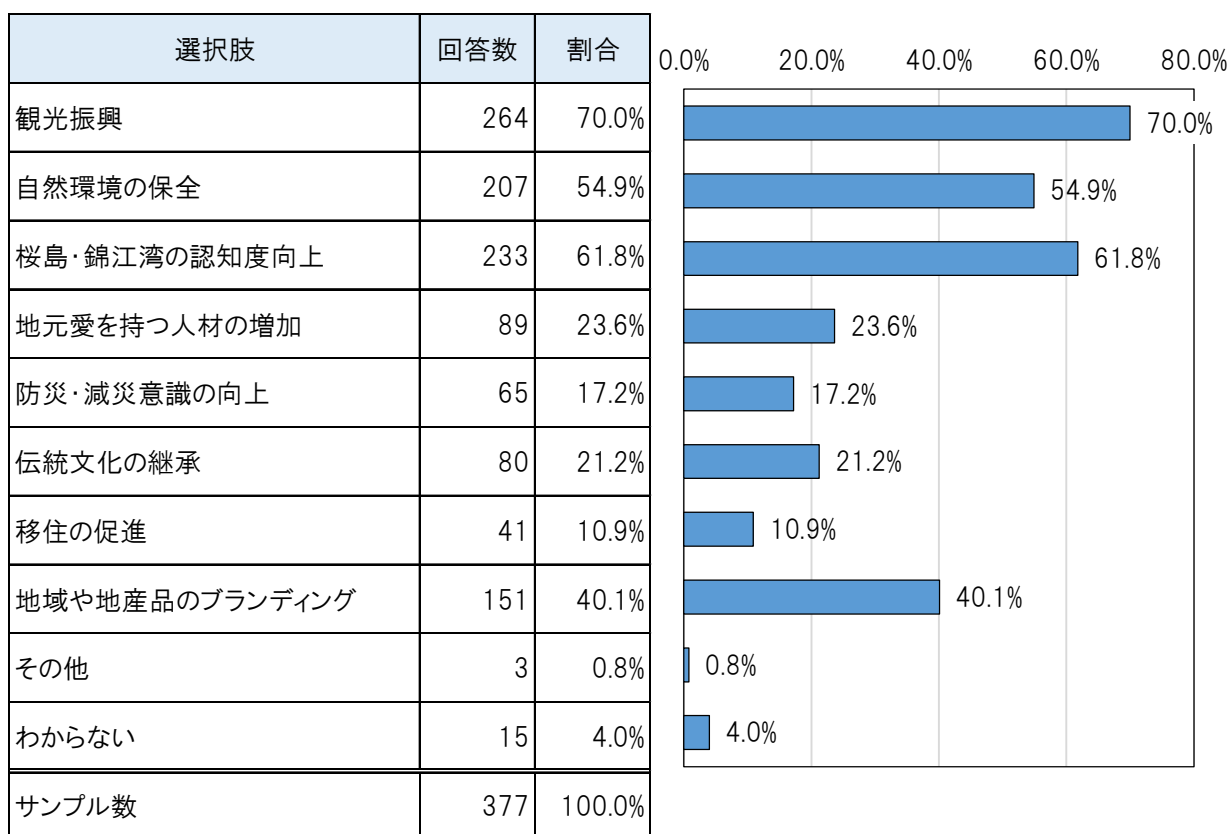
【その他の回答】

- 学校での出前授業
- テレビ放映
- 旅行サイトとのタイアップ企画じゃらん net で体験型旅行を販売する。
- SNS を有効活用した広報活動
- 若い世代には学校の課題にすればよい（親子で取り組めるような。）税金を抑えながら向上に努めてほしい。わけのわからないコンサルなどは省いてほしい。
- 抽選企画をイベント中に取り入れることで、人の誘致につながりそう
- SNS の活用、紙媒体は古い
- 鹿児島県の情報番組に宣伝してもらう。
- 各世代、各業種の人達に「ジオパーク」という付加価値を生み出せるアイデアを提案してもらっては？選択肢にある内容は一般的であって、それ以上の価値を生まないように感じます。
- ジオパークという言葉は知っているけど、中身がいまいち伝わってこない。ジオパークと謳うことでなにを目的としているのかわからない。目的の部分をもう少し明確にしたほうが良いのではないかと思います。地元の人達に向けてなのか、観光客に向けてなのか、自然環境の保護が目的なのか、観光振興が目的なのか、なんだかはっきりとしない感じです。

- SNS や TikTok、YouTube などを用いた発信(特に Z 世代に向けた内容)
- インフルエンサーの SNS 広報
- 防災活動との関連があいまいである。また、近年の気候変動により生態系や気象条件などが刻々と変化していることを取り入れていないか、または取り組みが浅い。防災活動と利益相反する考え方もあるのに、環境保全を過度に優先する一方的な主張に終始している。環境保護活動は地域経済と調和することを前提に活動しなければ広く受け入れられないのだから、防災の観点から必要なことが環境保護と相いれない場合にどう考えるのかを明らかにしないまま活動することは、見たくないものを見ないようにする姿勢であり、多くの共感は得られない。
- インフルエンサー、著名人に SNS で宣伝してもらう。
- SNS で若者への認知度を上げる

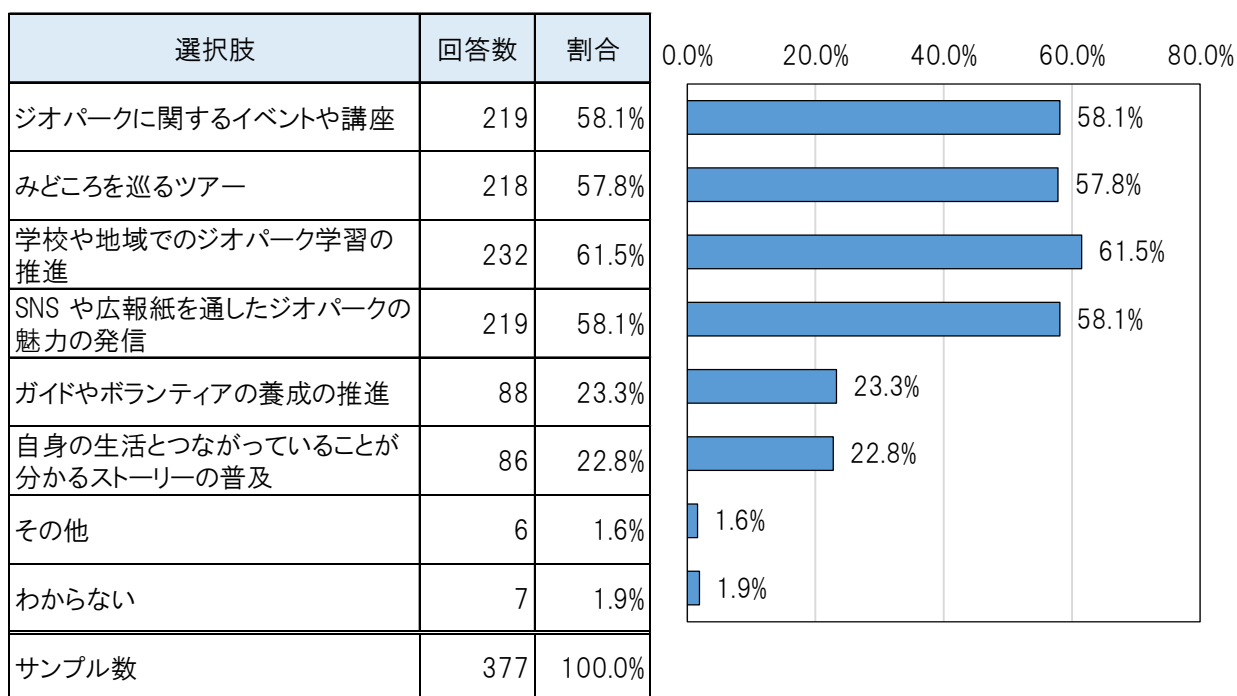
問 10 「桜島・錦江湾ジオパーク」の取組により効果があると思うものはどれですか。(いくつでも)

「観光振興」が 70.0%で最も多く、次いで「桜島・錦江湾の認知度向上」が 61.8%、「自然環境の保全」が 54.9%の順となっています。



問 11 「桜島・錦江湾ジオパーク」の取組に市民が参画するためには、どのような活動が必要だと思いますか。(いくつでも)

「学校や地域でのジオパーク学習の推進」が 61.5%で最も多く、次いで「ジオパークに関するイベントや講座」と「SNS や広報紙を通したジオパークの魅力の発信」が同率で 58.1%、「みどころを巡るツアー」が 57.8%の順となっています。



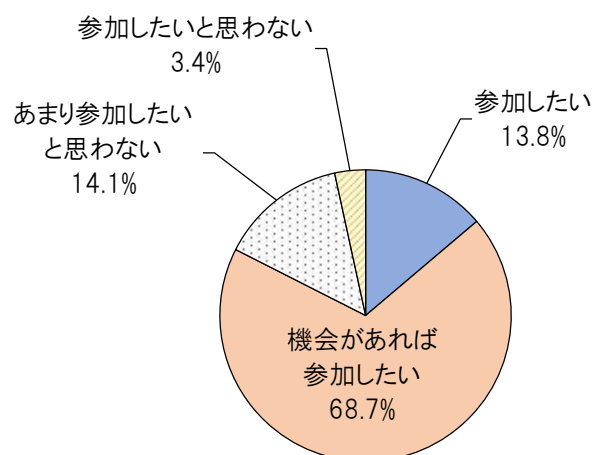
【その他の回答】

- 実際に現地に行って自然を観察する。美しい景色を一度見たら、無意識のうちに興味を持つ。
- まずは、市職員や教員その他市に雇用されている関係者が桜島・錦江湾ジオパークを心から理解すること、郷土愛を高めてください。
- 体験型のツアーを増やす。
- ジオパーク管内での購買によるポイント還元キャンペーン
- 県外からの観光客に知ってもらうことも大切だが、まずは県内在住の小中高生に授業や課外講義で知って体験してもらい（教育カリキュラムに教科横断的に必ず組み込むようにする）、貴重な自然が身近にあることやそれについてもっとたくさんの人々に教え広めてもらうような流れを作ったらどうかと思います。
- スタンプラリーや宝さがしクエストは子どもも大人も楽しみながら学べると思います。

問 1 2 「桜島・錦江湾ジオパーク」に関連するイベント、ツアー、講座、セミナーなどに参加したいと思いますか。(ひとつだけ)

「参加したい (13.8%)」と「機会があれば参加したい (68.7%)」を合わせた『参加したい』が 82.5%で「あまり参加したいと思わない (14.1%)」と「参加したいと思わない (3.4%)」を合わせた『参加したいと思わない』が 17.5%となっています。

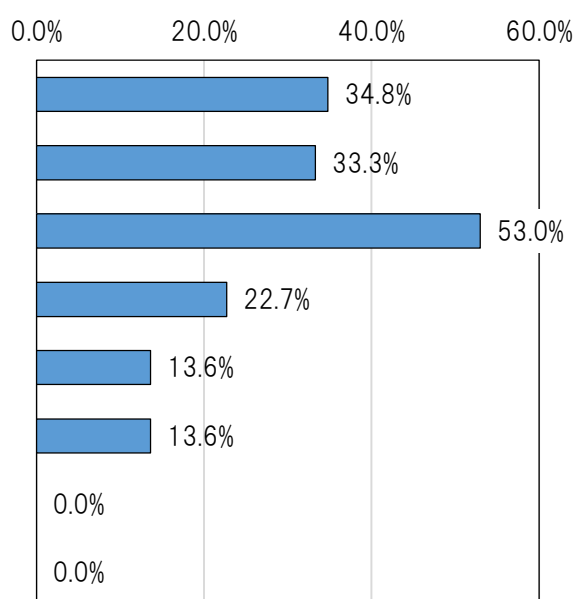
選択肢	回答数	割合
参加したい	52	13.8%
機会があれば参加したい	259	68.7%
あまり参加したいと思わない	53	14.1%
参加したいと思わない	13	3.4%
サンプル数	377	100.0%



問 1 3 問 1 2で「あまり参加したいと思わない」、「参加したいと思わない」と答えた方にお伺いします。参加したくないのはなぜですか。(いくつでも)

「忙しくて時間が取れない」が 53.0%で最も多く、次いで「興味がない」が 34.8%、「めんどくさい」が 33.3%の順となっています。

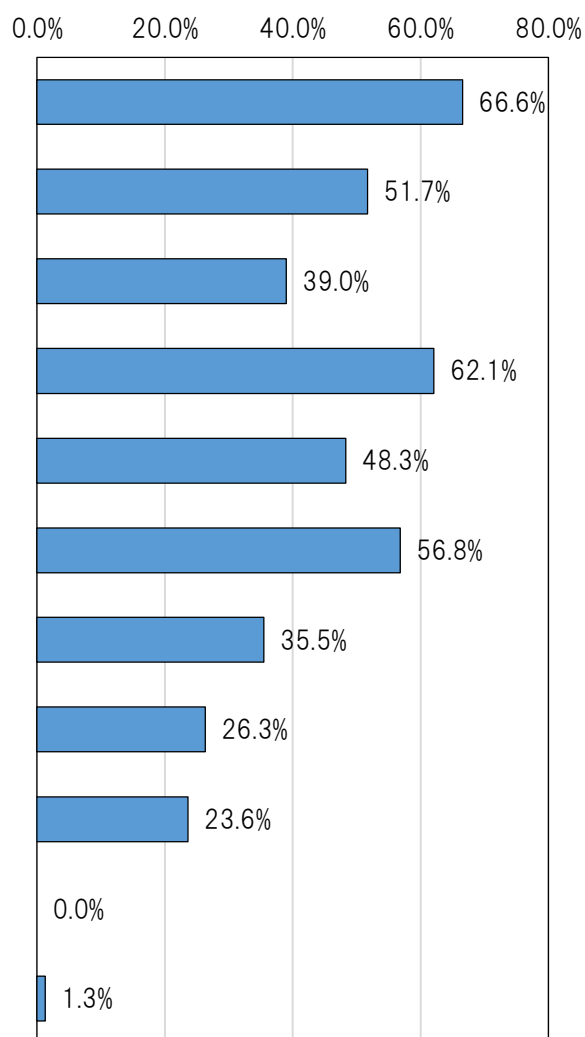
選択肢	回答数	割合
興味がない	23	34.8%
めんどくさい	22	33.3%
忙しくて時間が取れない	35	53.0%
機会がない	15	22.7%
一緒に参加する人がいない	9	13.6%
ほかにやりたいことがある	9	13.6%
健康上の理由	0	0.0%
その他	0	0.0%
サンプル数	66	100.0%



問 14 「桜島・錦江湾ジオパーク」で体験したい、楽しみたいことは何ですか。(いくつでも)

「温泉・足湯」が 66.6%で最も多く、次いで「食・郷土料理」が 62.1%、「体験プログラム（まち歩き、陶芸体験、シーカヤック、生き物観察、キャニオニング、カンパチえさやり体験など）」が 56.8%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
温泉・足湯	251	66.6%
溶岩・地形・地質・景観・景勝地などの自然景観観光	195	51.7%
史跡・歴史遺産・埋蔵文化財めぐり	147	39.0%
食・郷土料理	234	62.1%
フェリー、クルーズ観光	182	48.3%
体験プログラム(まち歩き、陶芸体験、シーカヤック、生き物観察、キャニオニング、カンパチえさやり体験など)	214	56.8%
ツアー(ガイド付きのバスツアー、サイクルツアーなど)	134	35.5%
噴火などの火山活動の体感	99	26.3%
防災施設見学(砂防センターや砂防ダムなど)	89	23.6%
その他	0	0.0%
特にない	5	1.3%
サンプル数	377	100.0%



Ⅲ グリーン・ツーリズムについて

1 調査の目的

本市では、農作業や収穫体験、農家での宿泊など、農村地域の自然、文化、人々との交流を楽しむグリーン・ツーリズムの推進に向けて「第3期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画」（計画期間：令和4年度から令和8年度まで）に基づき、さまざまな取組を進めています。

今回は、市民のみなさまのニーズを把握し、計画を推進するための各種事業の実施の参考とするため、アンケートを実施しました。

2 調査結果を受けて担当課（世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課）からのコメント

グリーン・ツーリズムについて、市民のみなさまのニーズや考え方などを伺うためにアンケートを実施したところ、多くのご回答やご意見をいただきまして、誠にありがとうございます。

グリーン・ツーリズムという言葉について、「知らない」の回答が40.3%、グリーン・ツーリズム体験等の参加について、「参加したことがない」の回答が62.1%、そのうち、「体験等があることを知らなかった」の回答が43.2%となっており、認知度の向上に向けた情報発信の強化、体験等の充実が今後の課題であることが分かりました。

また、市民のみなさまがグリーン・ツーリズムの体験等に参加する場合に重視する点や、魅力を感じる企画等についても傾向を把握することができ、今後の取組を進める上で大変参考となりました。

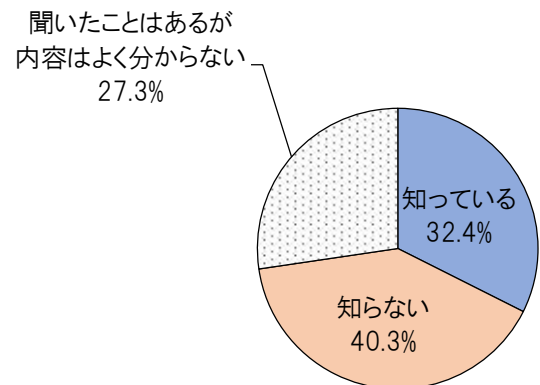
今回の調査結果を参考に、効果的な情報発信に努めるとともに、魅力ある体験の創出やイベントの開催に取り組み、より多くの皆様に農村地域の自然、文化、人々との交流を楽しんでいただけるよう、グリーン・ツーリズムの推進に取り組んでまいります。

3 調査結果

問16 グリーン・ツーリズムという言葉を知っていますか。(ひとつだけ)

「知っている」が32.4%で、「知らない」が40.3%、「聞いたことはあるが内容はよく分からない」が27.3%となっています。

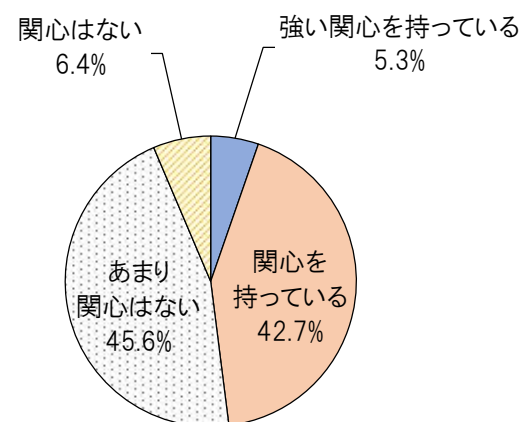
選択肢	回答数	割合
知っている	122	32.4%
知らない	152	40.3%
聞いたことはあるが内容はよく分からない	103	27.3%
サンプル数	377	100.0%



問17 グリーン・ツーリズムにどのくらい関心をお持ちですか。(ひとつだけ)

「強い関心を持っている (5.3%)」と「関心を持っている (42.7%)」を合わせた『関心を持っている』が48.0%で、「あまり関心はない (45.6%)」と「関心はない (6.4%)」を合わせた『関心はない』が52.0%となっています。

選択肢	回答数	割合
強い関心を持っている	20	5.3%
関心を持っている	161	42.7%
あまり関心はない	172	45.6%
関心はない	24	6.4%
サンプル数	377	100.0%

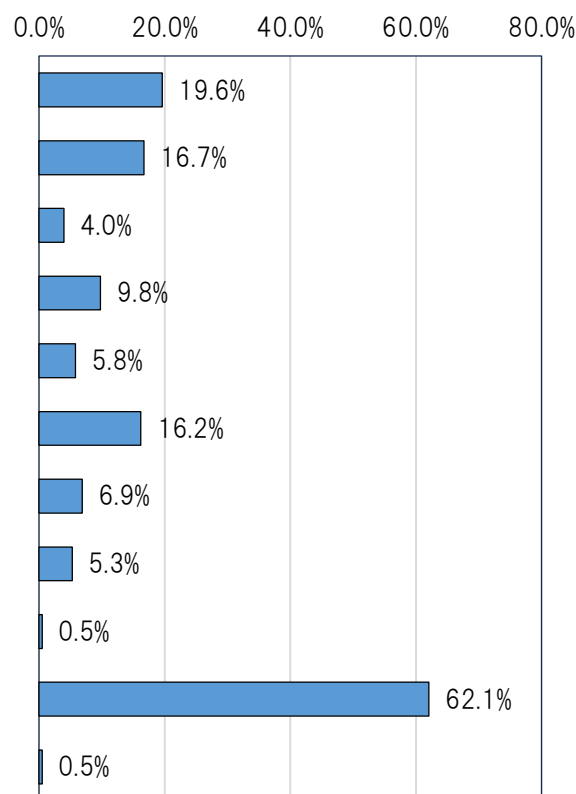


問 1 8 グリーン・ツーリズムの体験等に、成人して以降参加したことがありますか。(いくつでも)

「参加したことがない」が 62.1%となっています。

参加したことがある人では、「農作業体験(田植え、稲刈り、果物や野菜等の収穫体験)」が 19.6%で最も多く、次いで「自然体験(自然散策、トレッキング、サイクリング等)」が 16.7%、「地元食材を味わう食事(農家レストランや郷土料理店の利用など)」が 16.2%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
農作業体験(田植え、稲刈り、果物や野菜等の収穫体験)	74	19.6%
自然体験(自然散策、トレッキング、サイクリング等)	63	16.7%
農村地域の民宿やゲストハウスでの宿泊	15	4.0%
地元の食文化を学ぶ体験(郷土料理づくり・食品加工体験など)	37	9.8%
ブルーツーリズム(漁業体験やクルージングなど)	22	5.8%
地元食材を味わう食事(農家レストランや郷土料理店の利用など)	61	16.2%
地域にまつわる歴史・文化とのふれあい	26	6.9%
地域の方々との交流・ふれあい	20	5.3%
その他	2	0.5%
参加したことがない	234	62.1%
無回答	2	0.5%
サンプル数	377	100.0%



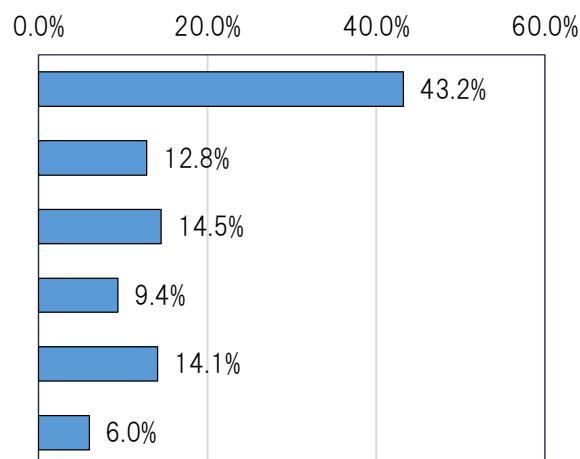
【その他の回答】

- 阿久根市で開催されたグリーンツーリズムの報告会に参加したことがある。
- 県外へわざわざ出かけなくても県内の公園や施設をなるべく利用する

問 19 問 18で「参加したことがない」と回答された方にお伺いします。参加したことが無い理由を教えてください。（ひとつだけ）

「体験等があることを知らなかった」が 43.2%で最も多く、次いで「仕事や育児などで忙しい」が 14.5%、「興味・関心がない」が 14.1%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
体験等があることを知らなかった	101	43.2%
大人のみやひとりなどでは参加しづらいと感じる	30	12.8%
仕事や育児などで忙しい	34	14.5%
体験できる場所（農村地域）が自宅から遠い、利便性が悪い	22	9.4%
興味・関心がない	33	14.1%
その他	14	6.0%
サンプル数	234	100.0%



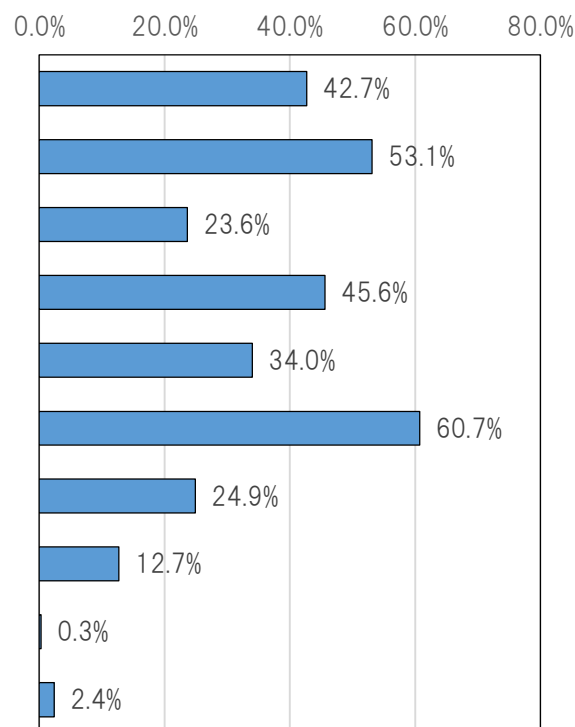
【その他の回答】

- なかなか体験を探して申し込みをするまでに至らない。
- 自由がなくめんどくさそう
- 障害者の為
- 忙しくて、そのようなイベントに参加できない
- 知らなかった
- 他府県にて育ち、その地域で小中学生の時に参加したことがある。また農学部にて在籍していたため農業・自然体験などはすでに参加したことがあった
- 時間がなかったし、農業体験などは自分自身でしているため。個人では、自然散策、サイクリングはしたことがある。
- 自分が農村に住んでいるから
- 家族で参加出来たらと思いつつ、参加するのに心のハードルがある。
- 参加したいイベントに抽選で外れる為。（金柑収穫、ブルーベリー収穫など）もっと機会を増やして欲しい。
- 参加人数が多い気がするから
- そう言うのに参加する機会がないですね
- 田舎が鹿児島市近郊のため、グリーン・ツーリズムにあまり期待していない。
- 普段の生活がグリーンツーリズムと同じ様な感じだから

問20 今後、あなたがグリーン・ツーリズムの体験等に参加するとして、どのような体験等に参加したいですか。(いくつでも)

「地元食材を味わう食事(農家レストランや郷土料理店の利用など)」が60.7%で最も多く、次いで「自然体験(自然散策、トレッキング、サイクリング等)」が53.1%、「地元の食文化を学ぶ体験(郷土料理づくり・食品加工体験など)」が45.6%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
農作業体験(田植え、稲刈り、果物や野菜等の収穫体験)	161	42.7%
自然体験(自然散策、トレッキング、サイクリング等)	200	53.1%
農村地域の民宿やゲストハウスでの宿泊	89	23.6%
地元の食文化を学ぶ体験(郷土料理づくり・食品加工体験など)	172	45.6%
ブルーツーリズム(漁業体験やクルージングなど)	128	34.0%
地元食材を味わう食事(農家レストランや郷土料理店の利用など)	229	60.7%
地域にまつわる歴史・文化とのふれあい	94	24.9%
地域の方々との交流・ふれあい	48	12.7%
その他	1	0.3%
どれも参加したくない	9	2.4%
サンプル数	377	100.0%



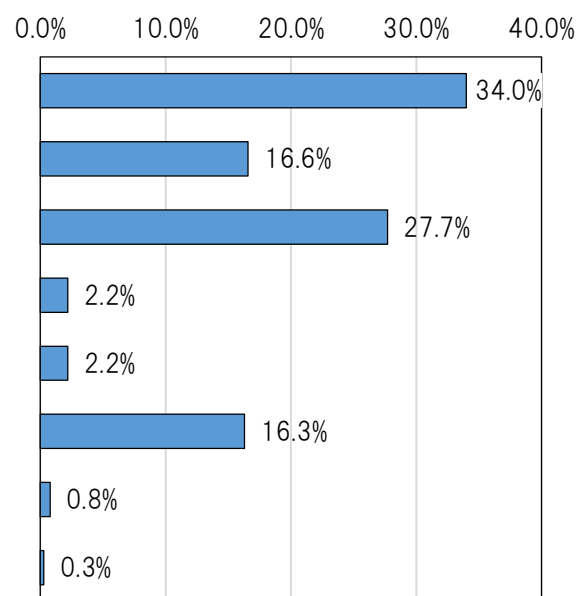
【その他の回答】

- 子供と一緒に参加できる簡単なもの

問 2 1 問 2 0 で、参加したい体験をお答えいただいた方に伺います。グリーン・ツーリズムの体験等に参加する場合、最も重視するポイントは何ですか。（ひとつだけ）

「体験内容の充実度」が 34.0% で最も多く、次いで「参加料金の手ごろさ」が 27.7%、「アクセスのしやすさ」が 16.6% の順となっています。

選択肢	回答数	割合
体験内容の充実度	125	34.0%
アクセスのしやすさ	61	16.6%
参加料金の手ごろさ	102	27.7%
宿泊施設の有無	8	2.2%
食事の有無	8	2.2%
子ども向けの内容があるか	60	16.3%
その他	3	0.8%
無回答	1	0.3%
サンプル数	368	100.0%



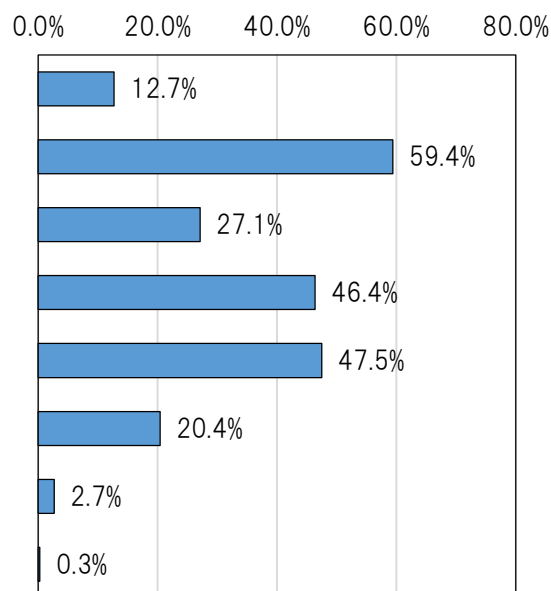
【その他の回答】

- 参加しやすい雰囲気
- その時の気分次第。直感。金額よりも内容かなと思います。
- 自分の経験したことない体験がしたい。

問 2 2 グリーン・ツーリズムの体験等に参加する場合、どのような企画があると魅力的だと感じますか。(いくつでも)

「日帰りで参加できる企画」が 59.4%で最も多く、次いで「大人のみやひとりでも参加しやすい企画」が 47.5%、「地域の特産品を使った料理教室や食事付き企画」が 46.4%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
地元の人との交流を重視した企画	48	12.7%
日帰りで参加できる企画	224	59.4%
宿泊を含む、ゆったりとした体験企画	102	27.1%
地域の特産品を使った料理教室や食事付き企画	175	46.4%
大人のみやひとりでも参加しやすい企画	179	47.5%
高齢者や障がいのある方でも参加しやすい企画	77	20.4%
その他	10	2.7%
無回答	1	0.3%
サンプル数	377	100.0%



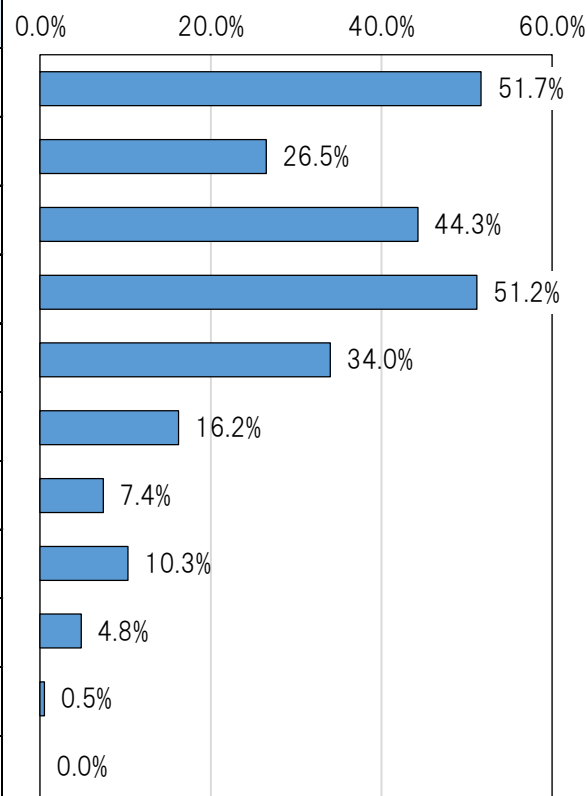
【その他の回答】

- 家族みんなで体験できる企画
- 親子参加型の体験
- あまり干渉せずに地図のルートを散策してもらうなどが良い
- 子連れでも参加しやすい企画
- 家族で体験できるものと、大人と子どもが別れて体験できるものがあると、より個に応じた体験が深まると考える
- 子どもと一緒に参加しやすい
- 幼児、児童を含む家族で参加できる企画で、当日参加した複数家族でグループ体験できるような企画
- 子どもと一緒に体験できる企画
- 幼児でも体験できる企画
- 作物の種まきから収穫まで体験するような長期的な企画

問 2 3 今後、鹿児島市の「グリーン・ツーリズム」を推進するため、どのようなことに取り組む必要があると思いますか。（3つまで）

「体験メニューの充実」が 51.7%で最も多く、次いで「メディアやSNSを通じた施設・イベントのPR」が 51.2%、「多様な方が楽しめるイベントの企画」が 44.3%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
体験メニューの充実	195	51.7%
体験ツアーなど旅行商品の開発	100	26.5%
多様な方が楽しめるイベントの企画	167	44.3%
メディアやSNSを通じた施設・イベントのPR	193	51.2%
インターネット申込など予約方法の拡充	128	34.0%
体験施設の整備	61	16.2%
外国人観光客（インバウンド）の受け入れ体制の整備	28	7.4%
農村景観や自然環境の保全	39	10.3%
農村地域、企業及び大学などとの連携	18	4.8%
その他	2	0.5%
必要な取組はない	0	0.0%
サンプル数	377	100.0%



【その他の回答】

- 人との交流を通じて持続的な関係をつくることのできる仕組み
- 鹿児島の特徴としてアピール力が基本的に足りません。良いところ・良い取り組みなど良さはいっぱいあるのに知られていないことが多すぎます。現状でもサービスは良いものがあるので、それを知ってもらうこと発信し続けることに力を入れたほうがいいと思います。

Ⅳ 文化芸術の振興

1 調査の目的

本市では、令和4年3月に、文化芸術基本法に基づき、文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進する計画として、鹿児島市文化芸術推進基本計画（計画期間：令和4年度～8年度）を策定しました。この計画に基づき、令和4年度から有識者等で構成する会議を開催し、文化芸術に関する施策の進行管理を行っています。

今回、市民の皆さんのご意見や考え方などを把握し、本市の文化芸術に関する取組をさらに充実させるためのアンケートを実施しました。

2 調査結果を受けて担当課（文化振興課）からのコメント

文化芸術の振興について、市民の皆様の認識を把握するためにアンケートを実施したところ、多くのご回答やご意見をいただき、誠にありがとうございました。

今回のアンケートを通して、約6割の方が、過去1年間に開催会場や自宅等で文化芸術を鑑賞されている一方で、本市の文化的環境については「どちらかといえば満足していない」30.8%、「満足していない」9.8%と、約4割の方が満足していないことが明らかとなりました。

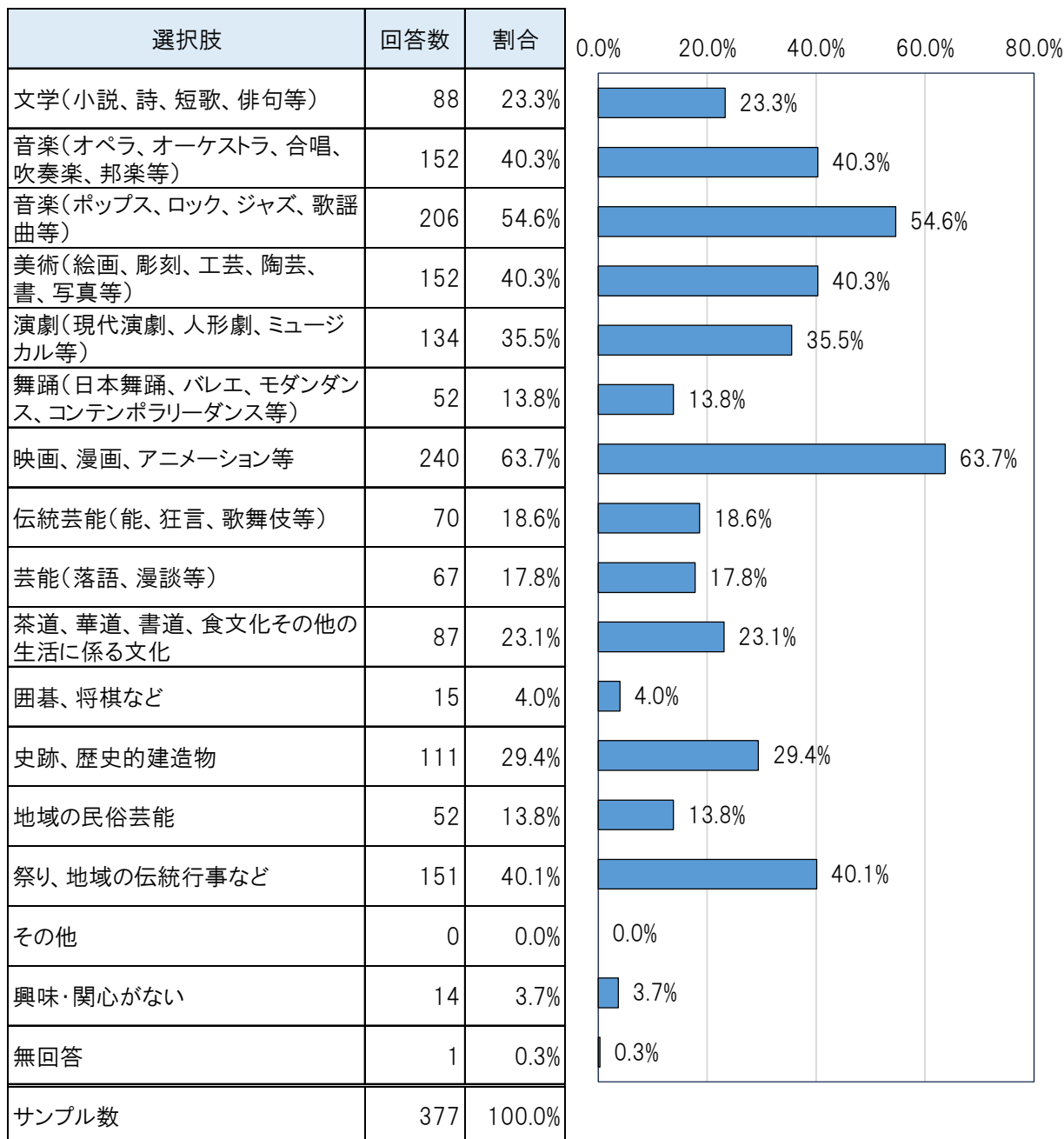
また、令和4年3月に策定した「鹿児島市文化芸術推進基本計画」に基づき実施している事業について、「知っているものはない」と回答された方が47.7%となっており、本市の取組に関する周知・広報に課題があることが分かりました。自由意見では、「情報発信の充実」「アクセスや駐車場の改善」などの、広報手法や環境整備に関するご意見をいただきました。

今回の調査結果を踏まえ、文化芸術に親しむ機会の充実、情報の発信、次代の文化芸術の担い手の育成など、様々な施策の推進に努めてまいります。

3 調査結果

問25 興味・関心のある文化芸術の分野についてお答えください。(いくつでも)

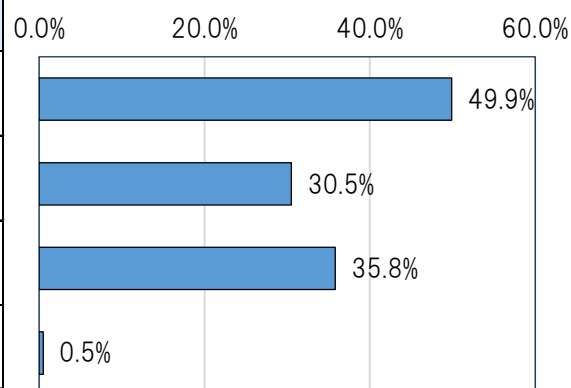
「映画、漫画、アニメーション等」が63.7%で最も多く、次いで「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲等）」が54.6%、「音楽（オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、邦楽等）」と「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、書、写真等）」が同率で40.3%の順となっています。



問 2 6 過去 1 年間に、文化芸術を鑑賞されたことがありますか。(いくつでも)

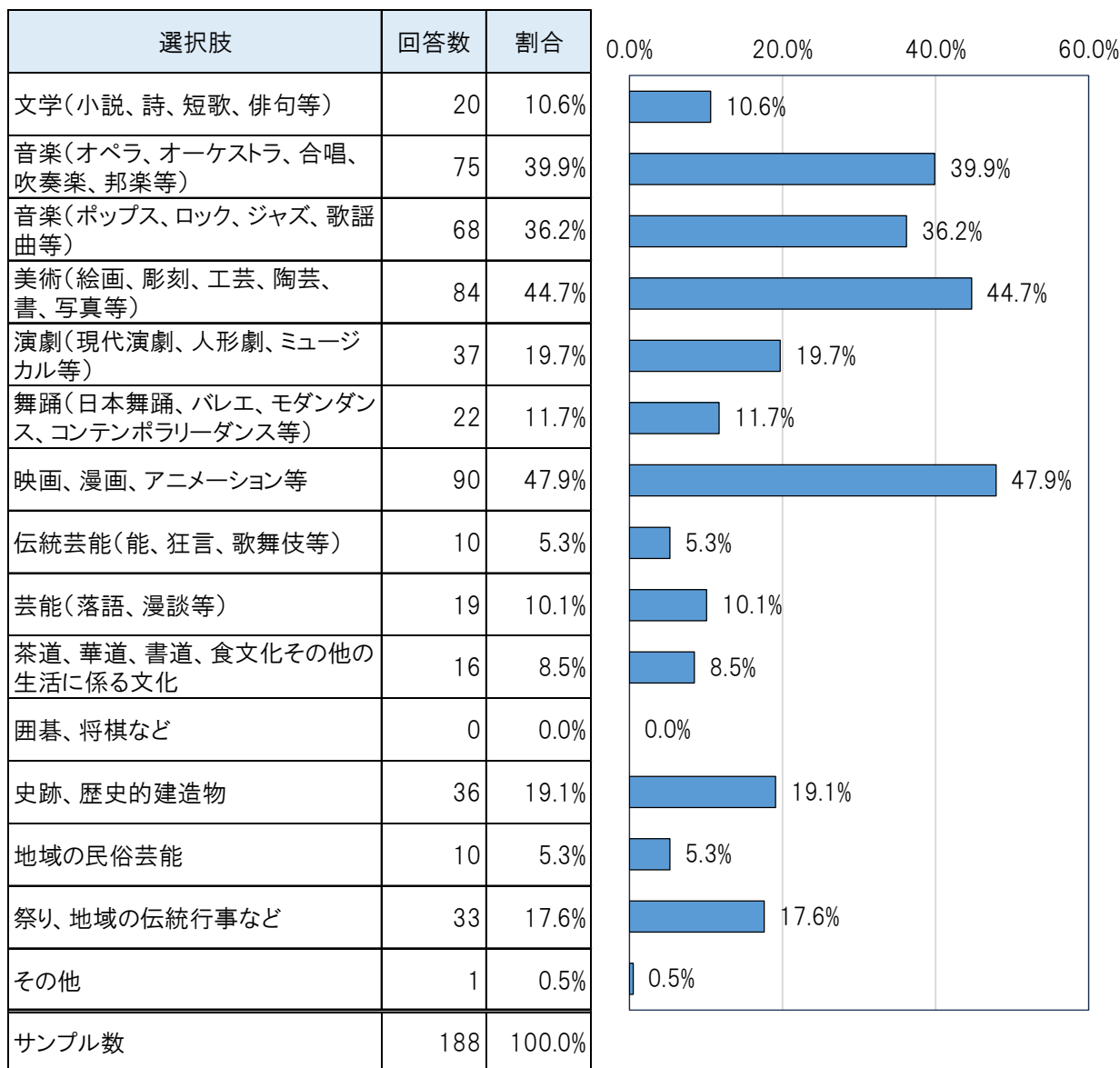
「開催会場など現場で実際に鑑賞した」が 49.9%で最も多く、次いで「鑑賞していない」が 35.8%、「自宅等(車や電車の中を含む)でテレビやインターネット等を通じて鑑賞した」が 30.5%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
開催会場など現場で実際に鑑賞した	188	49.9%
自宅等(車や電車の中を含む)でテレビやインターネット等を通じて鑑賞した	115	30.5%
鑑賞していない	135	35.8%
無回答	2	0.5%
サンプル数	377	100.0%



問27 問26で「開催会場など現場で実際に鑑賞した」とお答えになった方にお尋ねします。
鑑賞された文化芸術の分野について、あてはまるものをすべてお答えください。（いくつでも）

「映画、漫画、アニメーション等」が47.9%で最も多く、次いで「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、書、写真等）」が44.7%、「音楽（オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、邦楽等）」が39.9%の順となっています。



【その他の回答】

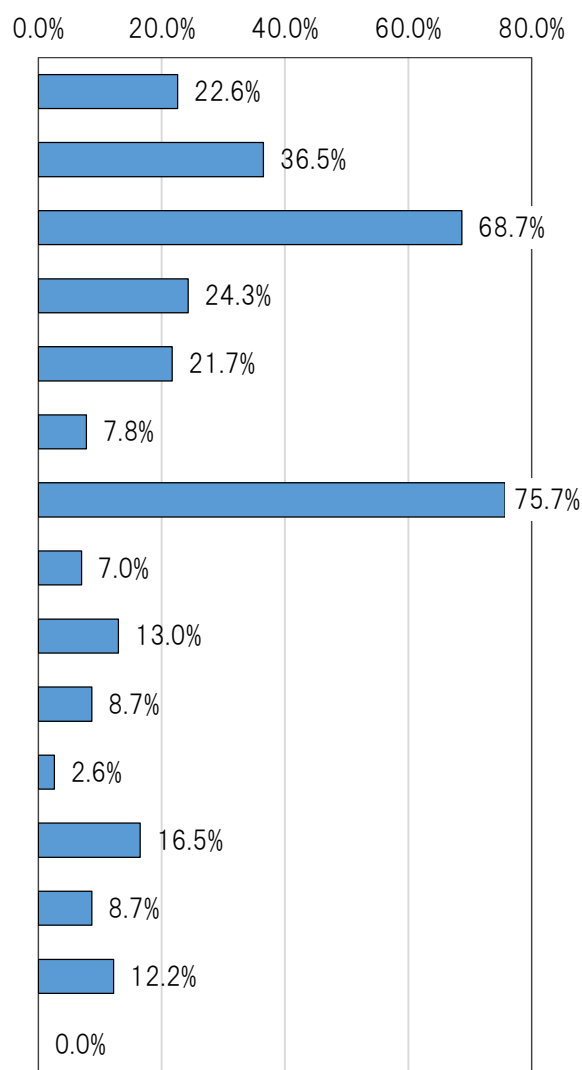
- 選んだものの全ては東京や千葉で体験した。鹿児島はそれら新しい文化や若者への文化発信や体験が遅れすぎている。

問28 問26で「自宅等（車や電車の中を含む）でテレビやインターネット等を通じて鑑賞した」とお答えになった方にお尋ねします。

鑑賞された文化芸術の分野について、あてはまるものをすべてお答えください。（いくつでも）

「映画、漫画、アニメーション等」が75.7%で最も多く、次いで「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲等）」が68.7%、「音楽（オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、邦楽等）」が36.5%の順となっています。

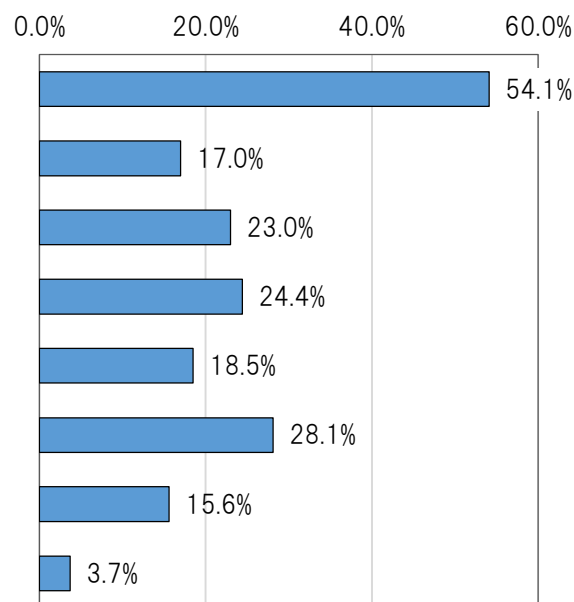
選択肢	回答数	割合
文学（小説、詩、短歌、俳句等）	26	22.6%
音楽（オペラ、オーケストラ、合唱、吹奏楽、邦楽等）	42	36.5%
音楽（ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲等）	79	68.7%
美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、書、写真等）	28	24.3%
演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカル等）	25	21.7%
舞踊（日本舞踊、バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンス等）	9	7.8%
映画、漫画、アニメーション等	87	75.7%
伝統芸能（能、狂言、歌舞伎等）	8	7.0%
芸能（落語、漫談等）	15	13.0%
茶道、華道、書道、食文化その他の生活に係る文化	10	8.7%
囲碁、将棋など	3	2.6%
史跡、歴史的建造物	19	16.5%
地域の民俗芸能	10	8.7%
祭り、地域の伝統行事など	14	12.2%
その他	0	0.0%
サンプル数	115	100.0%



問29 問26で「鑑賞していない」とお答えになった方にお尋ねします。
文化芸術の鑑賞を難しくしている理由をお答えください。(いくつでも)

「時間的余裕がない、日程の都合が合わない」が54.1%で最も多く、次いで「費用がかかる」が28.1%、「魅力的な催しがない」が24.4%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
時間的余裕がない、日程の都合が合わない	73	54.1%
文化芸術に関する興味がない	23	17.0%
身近に鑑賞する場所が少ない	31	23.0%
魅力的な催しがない	33	24.4%
必要な情報(内容・時間・場所・費用など)がない	25	18.5%
費用がかかる	38	28.1%
趣味など他にしたい活動がある	21	15.6%
その他	5	3.7%
サンプル数	135	100.0%



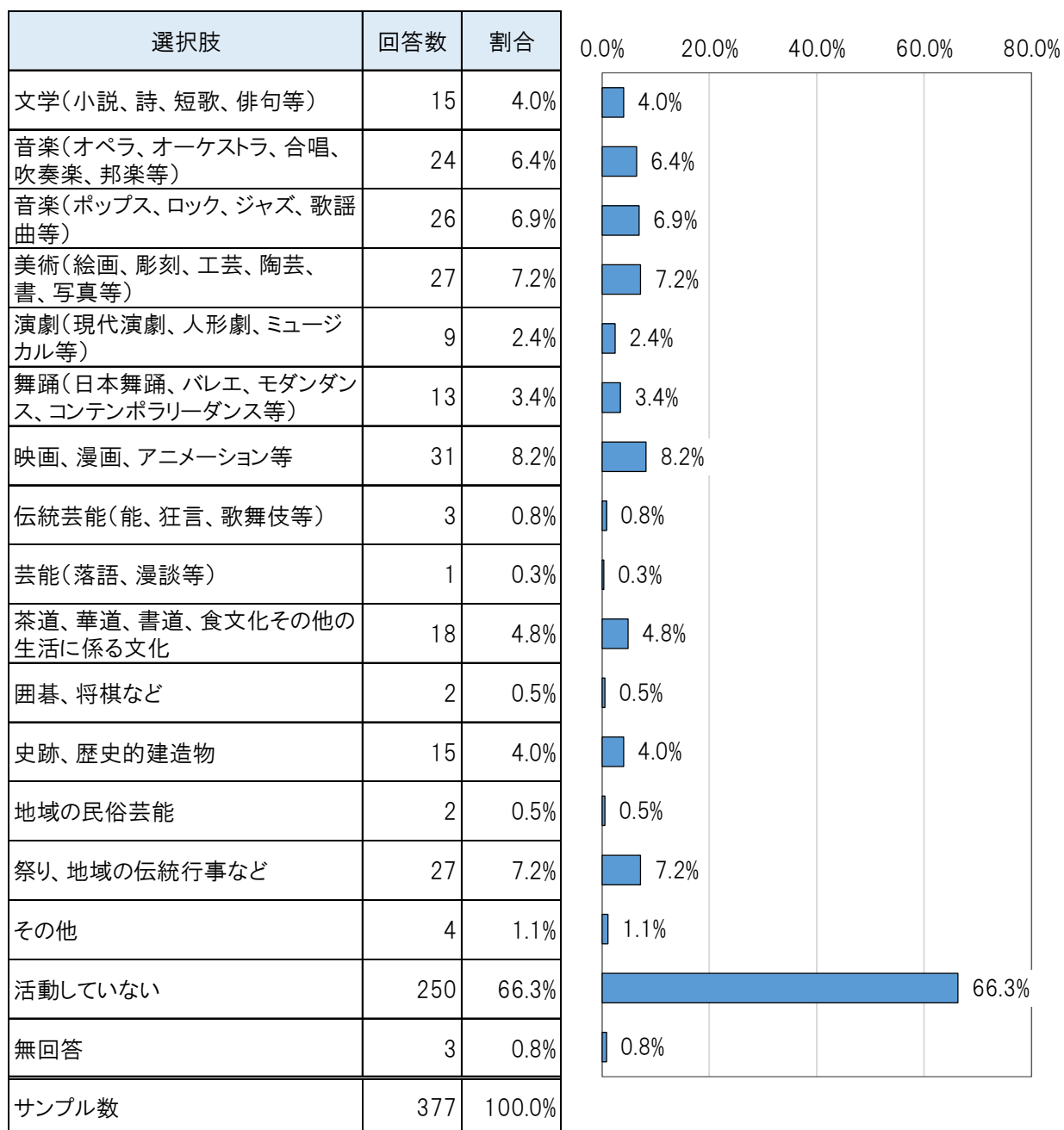
【その他の回答】

- 興味はあるのですが、現在資格取得の為全ての時間をそちらに費やしているため。
- 障害者の為、参加を難しくしている。
- 知識がないので。
- 仮に文化芸術の鑑賞があったとしても、フランクに行ける雰囲気ではない気がして足が遠のく感じがします。もっと色々なイベントとコラボして若者を取り込んで身近な存在にすべきだと思います。
- 出かけてまでは興味がない。

問30 過去1年間に、文化芸術に関する活動（音楽や美術、伝統芸能などの団体に所属する、講座・教室に通う、個人的に取り組んだりするなど）をしたことがありますか。あてはまる分野などをお答えください。（いくつでも）

「活動していない」が66.3%となっています。

活動をしたことがある人では、「映画、漫画、アニメーション等」が8.2%で最も多く、次いで「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸、書、写真等）」と「祭り、地域の伝統行事など」が同率で7.2%の順となっています。



【その他の回答】

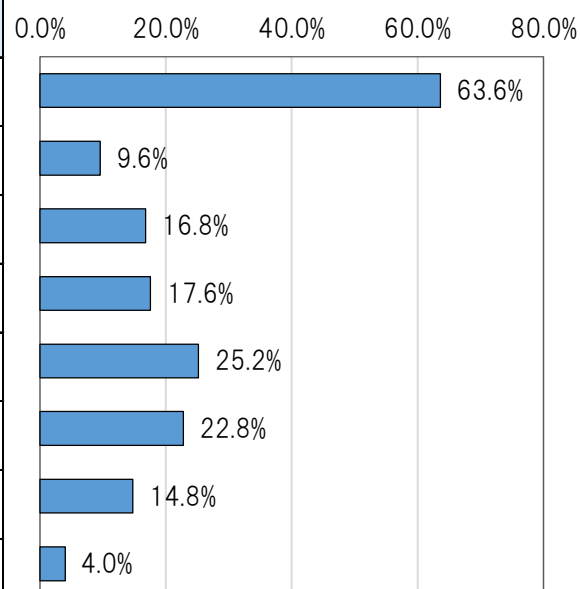
- この質問はわかりにくい。
- なかなか行くことはないです。文化ではないですが、手話サークルに通っています。
- ボランティアによる読み聞かせ活動
- 陶芸体験

問3 1 問30で「活動していない」とお答えになった方にお尋ねします。

文化芸術に関する活動を難しくしている理由をお答えください。(いくつでも)

「時間的余裕がない、日程の都合が合わない」が 63.6%で最も多く、次いで「必要な情報(内容・時間・場所・費用など)がない」が 25.2%、「費用がかかる」が 22.8%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
時間的余裕がない、日程の都合が合わない	159	63.6%
文化芸術に関する興味がない	24	9.6%
身近に鑑賞する場所が少ない	42	16.8%
魅力的な催しがない	44	17.6%
必要な情報(内容・時間・場所・費用など)がない	63	25.2%
費用がかかる	57	22.8%
趣味など他にしたい活動がある	37	14.8%
その他	10	4.0%
サンプル数	250	100.0%



【その他の回答】

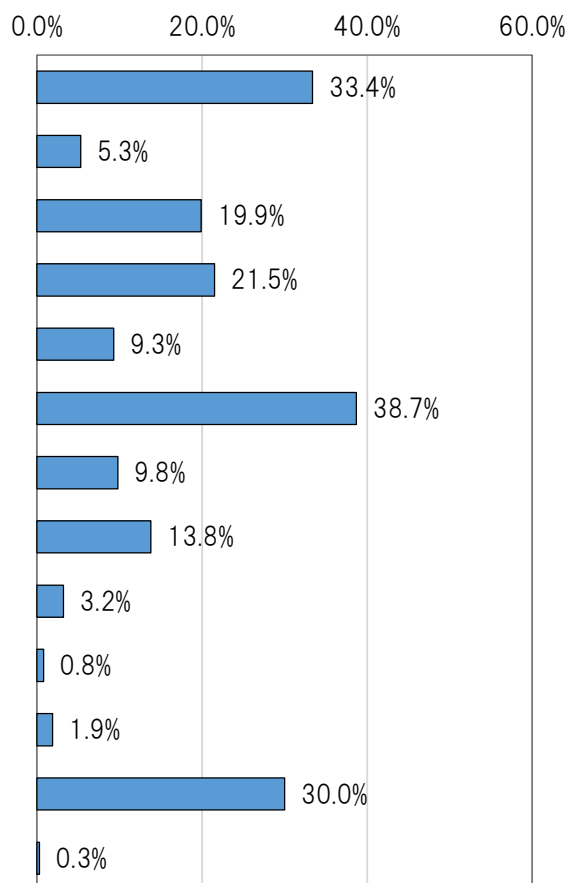
- 才能がない
- 子どもと一緒に楽しめない。さらに家庭内に障害児がいるため、演劇などは鑑賞できない
- 前問の理由と同じです。(興味はあるのですが、現在資格取得の為全ての時間をそちらに費やしているため。)
- 障害が有るため。
- 過去には茶道、華道、書道を習い、学生時代は吹奏楽部に所属していたが、今は鑑賞、観劇している。プレイヤーではないと自覚しているため。
- 難しく捉えている
- はじめの一步が大きすぎる
- 文化芸術を観るのは好きだが、自分が活動したいとは思わない。
- 活動のきっかけが無かった。知った今は何かしら活動したいと思う。
- 情報を知るのが遅くて、すでに締切後だった

問 3 2 過去 1 年間に本市の文化芸術に関連する施設を利用したことがありますか。(いくつでも)

「利用したことがない」が 30.0%となっています。

施設を利用したことがある人では、「市立図書館、天文館図書館」が 38.7%で最も多く、次いで「川商ホール(鹿児島市民文化ホール)」が 33.4%、「市立美術館」が 21.5%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
川商ホール(鹿児島市民文化ホール)	126	33.4%
谷山サザンホール	20	5.3%
かごしま近代文学館・メルヘン館	75	19.9%
市立美術館	81	21.5%
ふるさと考古歴史館	35	9.3%
市立図書館、天文館図書館	146	38.7%
サンエールかごしま	37	9.8%
地域公民館	52	13.8%
かごしま文化工芸村	12	3.2%
かごしま文化情報センター(KCIC)	3	0.8%
その他	7	1.9%
利用したことがない	113	30.0%
無回答	1	0.3%
サンプル数	377	100.0%



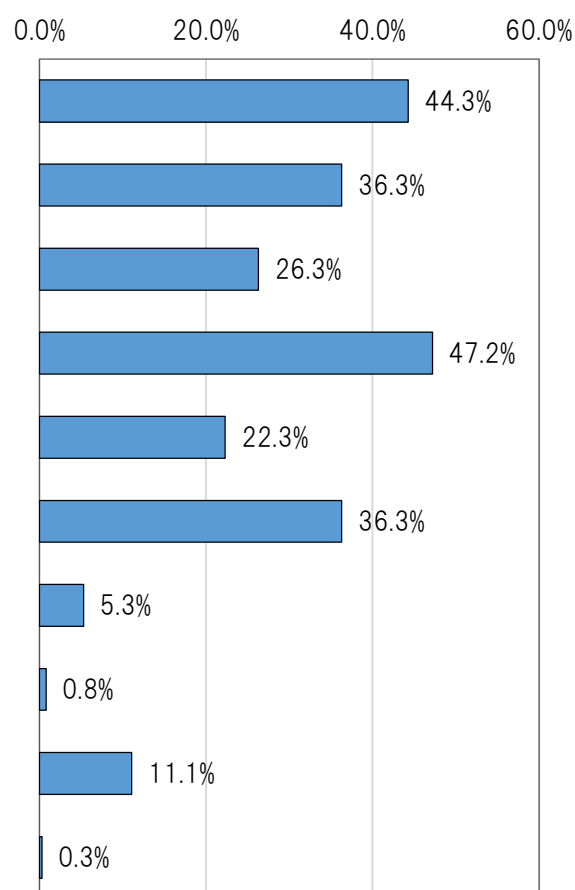
【その他の回答】

- 宝山ホール、長島美術館
- 長島美術館
- 宝山ホール
- 宝山ホール、県立博物館
- 国際交流センター
- 黎明館（2）

問 3 3 日頃、文化芸術に関する情報をどのように入手していますか。(いくつでも)

「パソコン、スマートフォンからのホームページ・ブログ・SNS」が 47.2%で最も多く、次いで「テレビ・ラジオ」が 44.3%、「新聞・雑誌・フリーペーパー・専門誌」と「市民のひろば」が同率で 36.3%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
テレビ・ラジオ	167	44.3%
新聞・雑誌・フリーペーパー・専門誌	137	36.3%
チラシ・ポスター	99	26.3%
パソコン、スマートフォンからのホームページ・ブログ・SNS	178	47.2%
家族・友人・同僚からの口コミ	84	22.3%
市民のひろば	137	36.3%
かごしま文化情報センター(KCIC)からの情報提供(ホームページ、SNS、メールマガジン)	20	5.3%
その他	3	0.8%
情報を入手していない	42	11.1%
無回答	1	0.3%
サンプル数	377	100.0%



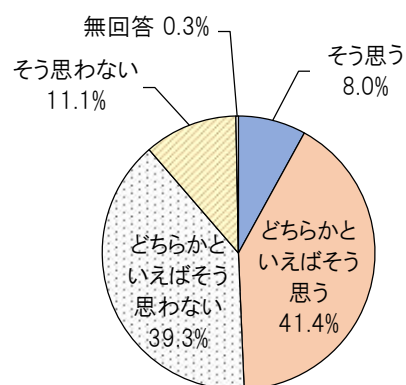
【その他の回答】

- 子どもが学校から持って帰ってくるチラシ
- インターネットからの情報
- 防災無線

問 3 4 : 公演や展覧会等の文化芸術に関する情報は入手しやすいですか。(ひとつだけ)

「そう思う (8.0%)」と「どちらかといえばそう思う (41.4%)」を合わせた『そう思う』が 49.4% で、「どちらかといえばそう思わない (39.3%)」と「そう思わない (11.1%)」を合わせた『そう思わない』が 50.4%となっています。

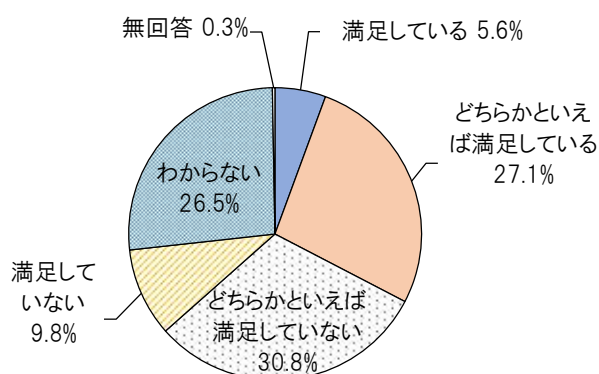
選択肢	回答数	割合
そう思う	30	8.0%
どちらかといえばそう思う	156	41.4%
どちらかといえばそう思わない	148	39.3%
そう思わない	42	11.1%
無回答	1	0.3%
サンプル数	377	100.0%



問 3 5 本市の文化的環境（例えば、文化施設の整備状況、文化芸術に関する鑑賞の機会、創作に参加する機会など）に満足していますか。(ひとつだけ)

「満足している (5.6%)」と「どちらかといえば満足している (27.1%)」を合わせた『満足』が 32.7%、「どちらかといえば満足していない (30.8%)」と「満足していない (9.8%)」を合わせた『不満』が 40.6%で、「わからない」が 26.5%となっています。

選択肢	回答数	割合
満足している	21	5.6%
どちらかといえば満足している	102	27.1%
どちらかといえば満足していない	116	30.8%
満足していない	37	9.8%
わからない	100	26.5%
無回答	1	0.3%
サンプル数	377	100.0%

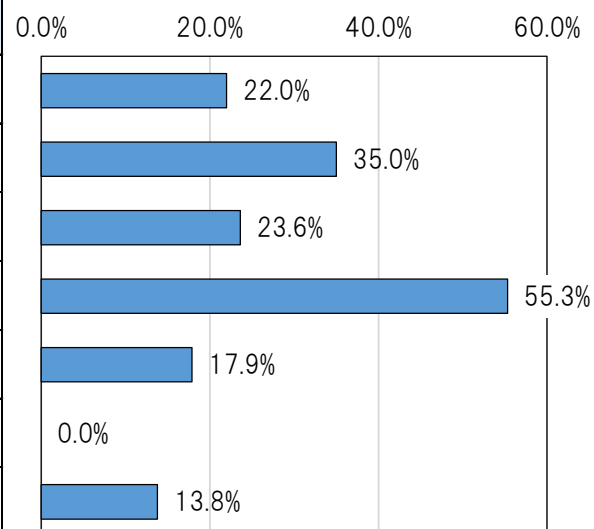


問36 問35で「満足している」「どちらかといえば満足している」とお答えになった方にお尋ねします。

本市の文化的環境について満足していると感じるところはどこですか。(いくつでも)

「美術館やホール等文化施設が充実している」が55.3%で最も多く、次いで「文化芸術を鑑賞する機会が多い」が35.0%、「文化芸術活動についての情報が集めやすい」が23.6%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
市民(団体・サークルを含む)の文化芸術活動が多い	27	22.0%
文化芸術を鑑賞する機会が多い	43	35.0%
文化芸術活動についての情報が集めやすい	29	23.6%
美術館やホール等文化施設が充実している	68	55.3%
地域伝統芸能が保存・継承されている	22	17.9%
その他	0	0.0%
特になし	17	13.8%
サンプル数	123	100.0%

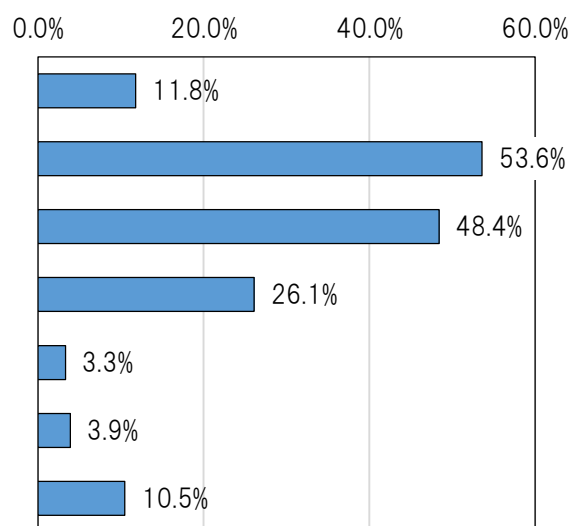


問37 問35で「どちらかといえば満足していない」「満足していない」とお答えになった方にお尋ねします。

本市の文化的環境について満足していないところはどこですか。(いくつでも)

「文化芸術を鑑賞する機会が少ない」が53.6%で最も多く、次いで「文化芸術活動についての情報が集めにくい」が48.4%、「美術館やホール等文化施設が充実していない」が26.1%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
市民(団体・サークルを含む)の文化芸術活動が少ない	18	11.8%
文化芸術を鑑賞する機会が少ない	82	53.6%
文化芸術活動についての情報が集めにくい	74	48.4%
美術館やホール等文化施設が充実していない	40	26.1%
地域伝統芸能が保存・継承されていない	5	3.3%
その他	6	3.9%
特になし	16	10.5%
サンプル数	153	100.0%



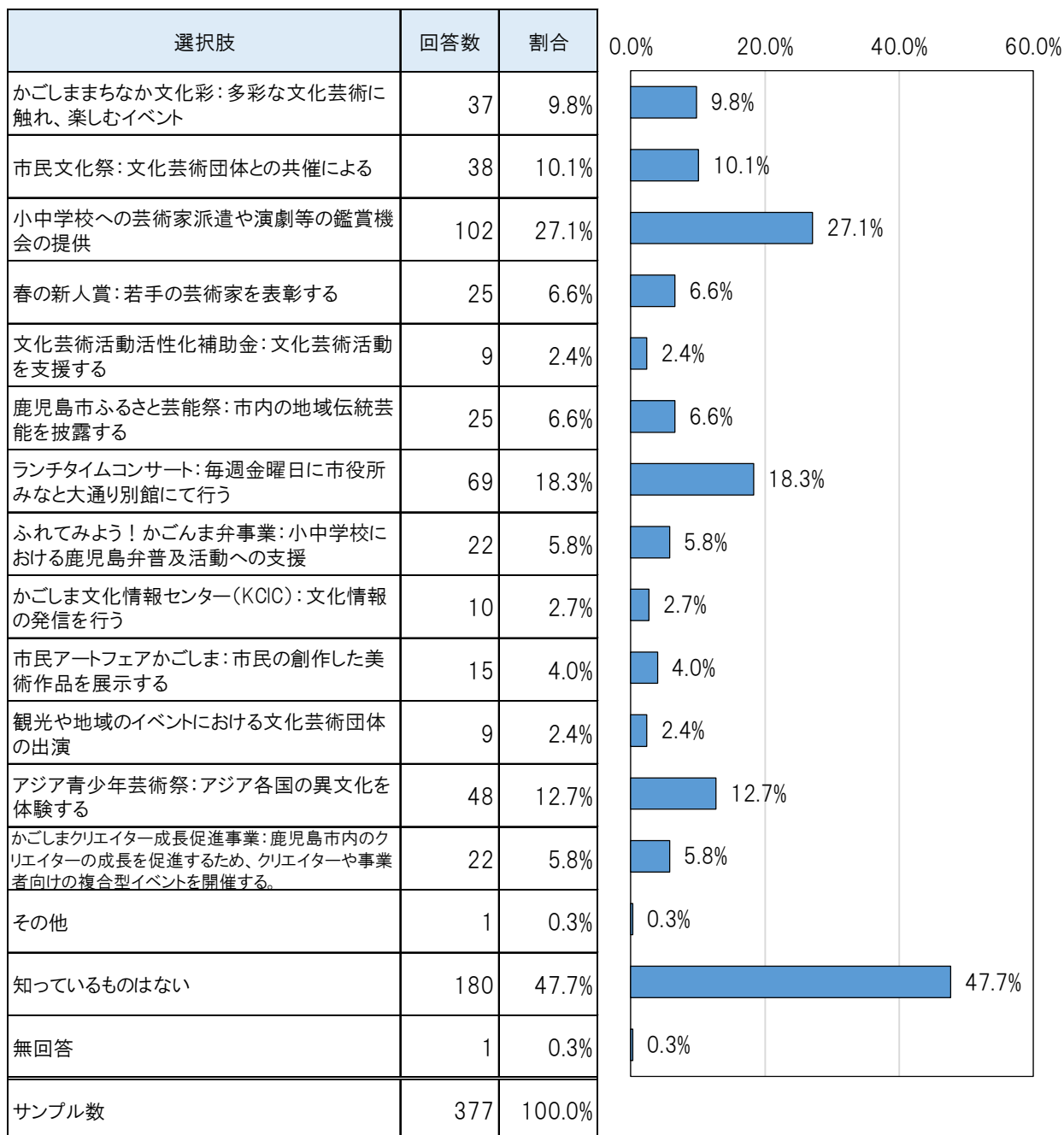
【その他の回答】

- 興味のある鑑賞会があっても、年会費が必要だったりして気軽に参加できない。
- 女子トイレと、駐車場が少ない
- アクセスの不便さ。せめて、市営バスや電車での定期路線があればいろんな人が参加できるのでは。
- 交通の便が悪い。駐車場がない。
- 大規模なイベントが開催される時、川商ホールの駐車場がすぐに混雑してしまうため、駐車場探しに苦労します。
- そもそも文化を推進するような公共事業がない

問 3 8 本市では、令和 4 年 3 月に「鹿児島市文化芸術推進基本計画」を策定し、文化芸術に関する様々な事業を実施していますが、これらの取組について知っていますか。（いくつでも）

「知っているものはない」が 47.7%で最も多くなっています。

知っている取組では、「小中学校への芸術家派遣や演劇等の鑑賞機会の提供」が 27.1%で最も多く、次いで「ランチタイムコンサート：毎週金曜日に市役所みなと大通り別館にて行う」が 18.3%、「アジア青少年芸術祭：アジア各国の異文化を体験する」が 12.7%の順となっています。



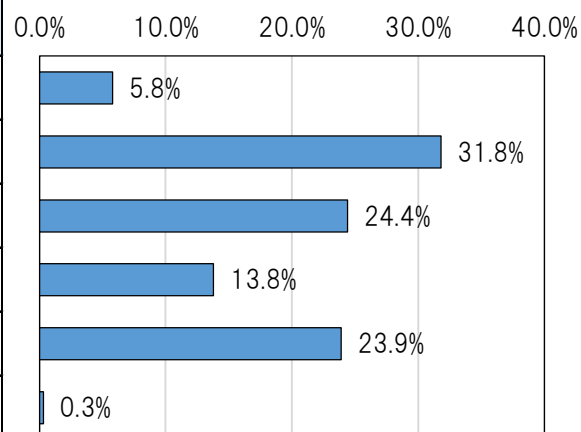
【その他の回答】

- 知っているものはあったが、その事業が「鹿児島市文化芸術推進基本計画」に該当するのは存じなかった。色々な事業もだが、事業ありきで進行することが多いように感じる、市民の興味がある分野を掘り下げるなどしてほしい。

問３９ 問３８の取組など本市の文化芸術に関する取組を通じて、心の豊かさを実感したり、まちへの愛着・誇りが醸成されるなど、まちの魅力が高まっていると感じますか。(ひとつだけ)

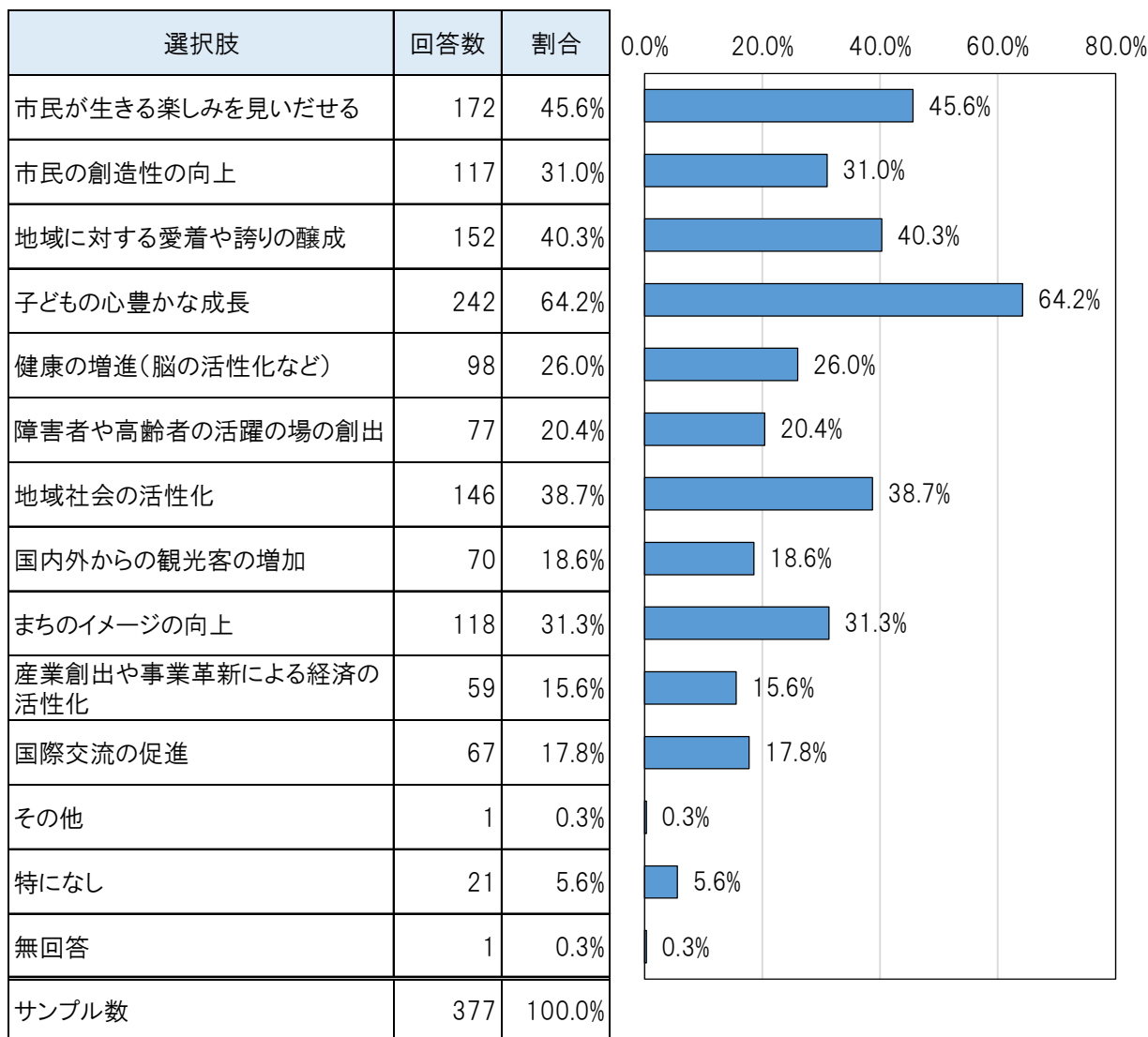
「感じる (5.8%)」と「どちらかといえば感じる (31.8%)」を合わせた『感じる』が 37.6%、「どちらかといえば感じない (24.4%)」と「感じない (13.8%)」を合わせた『感じない』が 38.2%で「どちらともいえない」が 23.9%となっています。

選択肢	回答数	割合
感じる	22	5.8%
どちらかといえば感じる	120	31.8%
どちらかといえば感じない	92	24.4%
感じない	52	13.8%
どちらともいえない	90	23.9%
無回答	1	0.3%
サンプル数	377	100.0%



問４０ 本市において、文化芸術の振興が図られることにより社会にもたらされる効果としてどのようなことを期待しますか。(いくつでも)

「子どもの心豊かな成長」が 64.2%で最も多く、次いで「市民が生きる楽しみを見いだせる」が 45.6%、「地域に対する愛着や誇りの醸成」が 40.3%の順となっています。



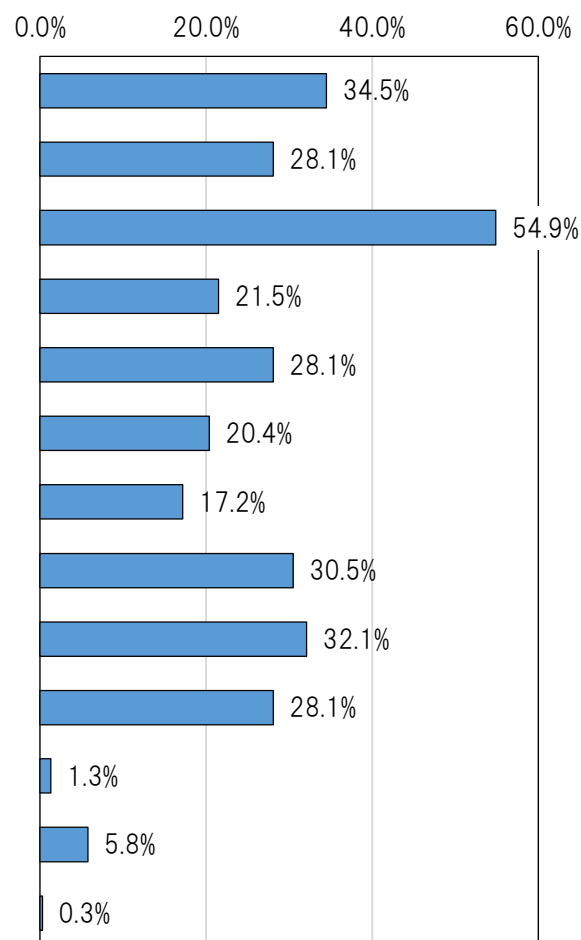
【その他の回答】

- 海外で生活していた時に現地で日本の文化に触れる機会がありました。舞踊とか民謡とかでしたが、日本にいた時は全然興味なかったのに、懐かしさを感じました。

問 4 1 文化芸術を生かしたまちづくりを行うために、本市でどのような取組が必要であると考えますか。（いくつでも）

「音楽祭、演劇祭、芸術祭などの大規模な文化芸術イベントの開催」が 54.9%で最も多く、次いで「文化芸術活動への資金的な支援」が 34.5%、「文化芸術を生かした政策（観光・まちづくり・国際交流・福祉・教育・産業）の展開」が 32.1%の順となっています。

選択肢	回答数	割合
文化芸術活動への資金的な支援	130	34.5%
伝統的な文化の保存と活用	106	28.1%
音楽祭、演劇祭、芸術祭などの大規模な文化芸術イベントの開催	207	54.9%
質の高い文化芸術活動家・団体の招(しょう)聘(へい)	81	21.5%
文化芸術に関する情報提供の充実	106	28.1%
文化芸術活動を担う人材の育成	77	20.4%
市民等の文化意識の高揚	65	17.2%
市民(団体)・学校・民間企業等と連携・協力した事業の推進	115	30.5%
文化芸術を生かした政策(観光・まちづくり・国際交流・福祉・教育・産業)の展開	121	32.1%
文化施設の整備・充実	106	28.1%
その他	5	1.3%
特になし	22	5.8%
無回答	1	0.3%
サンプル数	377	100.0%



【その他の回答】

- 無駄なハコモノに税金を使わないでほしい。都城市立美術館は、建物は古いが催事内容は魅力的だ。
- Instagramなどでインスタグラマーに紹介してもらう
- 映画の誘致。ジオパークと絡めるなど。
- 駐車場(整備)や、その他公共施設の充実
- 市民の広場以外でも情報収集したい。